

責ニ任セラレンコトヲ祈ル
茲ニ燕辭ヲ陳ジ祝辭トス

昭和九年五月五日

帝國在郷軍人會札幌市聯合分會海軍部長 越智 躬 澄

祝電ヲ寄セタル者及電文

御盛典ヲ祝ス

宗谷支廳長

盛大ナル命名式ヲ祝ス

室蘭商工會議所會頭

報國號ノ命名式ヲ御祝申ス

壽都測候所長

道民ヨリ獻納ノ海軍機御命名ノ御盛典ヲ祝ス

野付牛町助役

光輝アル命名式ヲ祝シ併セテ將來ノ武勳ヲ祈ル

網走町長

北海道號飛行機命名式盛典ヲ舉ゲラレ邦家ノ爲誠ニ慶賀ノ至ニ不堪會員一同ヲ代表シ謹ミテ祝意ヲ表シ尙將來ノ武運長久ヲ祈ル

函館東郷會長

御盛典ヲ祝ス

網走在郷軍人分會長

飛行機報國號命名式典ヲ祝ス

函館中等學校長

御盛典ヲ祝ス

檜山支廳長

御盛儀ヲ祝ス

俱知安町長

謹ミテ報國五十七號飛行機北海道號完成ヲ賀シ武勳ヲ祈ル

海防義會

報國機五十七號ノ命名ヲ祝ス

後志國狩太村長

御盛典ヲ祝ス

天鹽國焼尻村長

御盛典ヲ祝シ併テ將來ノ武勳ヲ祝幅ス

膽振國小清水村長

御盛典ヲ祝ス

後志國興尻在郷軍人分會

謹ミテ飛行機命名式ヲ祝ス

津輕要基司令官

盛大ナル命名式ヲ祝ス

函館商工會議所會頭

本日ノ御盛典ヲ祝シ將來ノ武勳ヲ祈ル

日本赤十字社北海道支部長

本日ノ盛典ヲ祝シ將來ノ武勳ヲ祈ル

愛國婦人會北海道支部長

北海道號命名式ニ當リ謹ミテ遙ニ祝意ヲ表ス

太平洋漁業株式會社

北海道號ノ命名式ヲ祝シ前途ノ祝福ヲ祈ル

帝國在郷軍人分會青森海軍部

盛儀ヲ祝ス

青森地方裁判所長

本日ノ御盛典ヲ祝ス

石狩國角田村長

報國機命名御盛典ヲ祝ス

天鹽國留萌町長

御盛典ヲ祝シ事故缺席ヲ謝ス

北海道町村長會長

御盛典ヲ祝ス

北見在郷軍人聯合分會長

御盛典ヲ祝ス

十勝國芽室村長

報國機命名ヲ祝ス

後志國壽都在郷軍人分會

飛行機命名式ヲ祝ス

釧路聯隊區司令官

命名式ノ御盛典ヲ祝ス

大泊林務署長

北海道機命名式ニ際シ將臨ヲ祝願シ武運長久ヲ祈ル

北日本汽船豐崎丸

御盛典ヲ祝ス

十勝國清水村長

北海道號ノ命名式ヲ祝ス

北見國上渚村長

本日ノ御盛典ヲ祝ス

後志國奥尻村長

命名式典ニ際シ同機將來ノ武勳ヲ祝福ス

北見國宗谷村長

報國機命名式ノ盛典ヲ祝シ猶遠キ將來ノ武勳ヲ祝福ス

北見國稚内町長

光輝アル命名式ヲ祝シ將來ノ武勳ヲ祈ル

北見國端野村長

命名式ノ御盛會ヲ祝ス

松尾室蘭市長

報國機北海道號命名式ノ盛典ヲ祝ス

函館市長

御盛典ヲ祝ス

板谷鐵道政務次官

本日ノ御盛典ニ當リ滿腔ノ祝意ヲ表シ併テ同機ノ武運長久ヲ祈ル

高岡北海道大學總長

報國第五十七號飛行機ノ命名式ヲ祝シ獻納各位ノ報國赤誠ニ深甚ノ敬意ヲ表ス
ルト共ニ將來同機ノ活躍ヲ祈ル

帝國飛行協會會長

北海道號ノ命名ヲ祝ス

北見國渚滑村在郷軍人分會

報國號ノ御命名式ヲ遙ニ祝ス

北日本汽船朝鮮丸三浦幅太郎

獻納飛行機ノ完成ヲ賀シ將來ノ武勳ヲ祈ル

小池 仁 郎

報國北海道號ノ命名式ヲ祝シ同機ノ武運長久ヲ祈ル

空關首席監督官糸永造兵大佐

北海道民ノ獻金ニナル報國機北海道號命名式ヲ祝シ武運久ヲ祈ル

軍令部次長加藤中將

報國第五十七號飛行機ノ竣工ヲ祝シ將來ノ活躍ヲ祈ル

馬公要港部司令官新山少將

榮アル式典ヲ祝シ武運長久ヲ祈ル

横須賀鎮守府古田中大佐

北海道號飛行機命名式ヲ祝ス

第一戰隊司令官大野少將

報國第五十七號飛行機命名ノ盛典ヲ祝ス

青森營林局長

盛會ヲ祝ス

樺太落合在郷軍人分會海軍部長

(終)

壯行ノ辭(一)

待チニ待ツタ日ガマキリマシタ。報國機五七號ハイヨイヨ飛ビマス
 僕等ハウレシサデムネガ一パイデス。銀色ノツバサマツカナ日ノ丸ソシテ報
 國ノ字ニハ僕等北海道ノ人々ノ氣持ヲハツキリトアラハシテ居マス。ソノツバ
 サヲソノ日ノ丸ヲカガヤカシナガラ東西南北トトビマル事デセウ。ソシテ僕
 ラノ日本ヲシツカリマモツテ下サル事デセウ

報國機五七號ヨイツマデモジャウブデエンジンノ音高クトンデ下サイ。僕等ノ
 マゴコロヲアラハシテ下サイ。國ノ光ヲカガヤカシテ下サイ。僕等モシツカリ
 勉強スルコトヲオヤクソクシマス

報國機五七號パンザイ

昭和九年五月五日

北海道各小學校男子代表

小樽市花園尋常小學校

第三學年 鈴木 正

壯途を送るの辭（二）

北國の天地にもうらゝかな春はおとづれて吹く風も心地よい今日、こゝに報國北海道號の榮ある命名式の行はれますことを、私どもはほんとうにうれしく思ひます。

三百萬道民の眞心のこもつた北海道號、その輝しい門出の日を、私どもはどんなに待つてゐたことでありませう。

その望はやうやくかなへられて、今眼の前に見るこの雄々しい姿、輝く銀の翼あざやかな日の丸、そのエンジンにもフロペラにも元氣が満ち満ちして居ります。この新しい空の勇士が洋々たる大海原を下に見て爆音勇ましく自由自在に飛びまはることを思ひますと、私どもの胸はたゞをどりにをどります。報國北海道號よ。空の霞りといふ重き使命をにないつゝ、御國のため、どうか勇ましく働いて下さい。私どもは心から御祈り致します。

昭和九年五月五日

小樽市天碑尋常小學校

尋常科第六學年 下 田 嘉 代

報國北海道號を壽く詞（三）

天地にてりかがやきてとことばに

み國をまもれ あがそらのふね

練
の五月空には天つ日嗣の皇子様の初節句をお祝ひ申上げる鯉轡が昔ながら
に男の子の力を見せ吹流しが和風に翻るこの吉き日北海道三百萬民草が齊
しく待ち焦れてゐた私達の報國北海道號の獻納命名式がここに盛大に行は
れます事は洵に輝かしい極みで御座います

煌く白銀の翼 眞紅の日の丸

燃音勇ましく今しも廻轉しやうとする プロペラー

あゝこれこそは私達道民が大君と皇御國を思ふ赤誠の結晶でなくて何であ
りませう。又青年北海道の激刺たる眞の姿でなくて何でありませう。

私達は目のあたり此の堂々たる威風を仰いで乙女ながら感激に燃え胸の高
鳴るを禁ずる事が出来ません

西の海にも波さはぎ東の空にも雲深い時局にありましては戦時は申すまで
もなく平時にも飛行機の任務は日に日に重要性を増しつゝある今日、克く
健に克く幸に縦横の活躍をなし近くは皇國を護り遠くは四方の國々の正し

く睦み合ふために我が北海道の名に負ふて力強い天晴な働と赫々たる功をたてられんにとを切に祈ります。又折折は巢立の母の懐、故郷の空へこの風、爽たる英姿をあらはされんことを期待して居ります、
茲に腫しんで全道女子中等學校生徒に代り燃ゆる熱意と赤き真心をこめて永久に榮えます精銳の首途を祝し其の壯なる行をお送り申上ます

昭和九年五月五日

北海道廳立小樽高等女學校

第四學年生 松 前 キ チ

壯途ヲ送ルノ辭（四）

茲ニ我が北海道民獻納海軍機ノ命名式ヲ舉ゲラル、ニアタリ全道中等學校生徒代表トシテ其ノ席末ニ列シ壯途ヲ送ルノ辭ヲ述ブルヲ得タルハ洵ニ欣快ニ堪ヘザルトコロナリ

惟フニ世界ノ大勢ハ暗雲ニ鎖サレ東亞ノ情勢ハ波未ダ靜カナラズ 此ノ秋ニアタリ我等三百萬道民赤賊ノ結晶タル報國北海道號ガ國防ノ第一線ニ立タン

ガ爲メ今將ニ壯途ニ上ラントスルハ我等ノ最モ感激トスル所ナリ
冀クハ我等ノ愛機ヨ東洋和平ノ重責ヲ果シ護國ノ重任ヲ完ウセンガ爲ニ永ヘ

ニ健カニ其ノ任ヲ竭セ

サラバ飛ベ爆音高ク サラバ守レ海ヲ空ヲ

昭和九年五月五日

北海道男子中等學校生徒總代

北海道廳立小樽中學校生徒 馬場 正 治

委員長挨拶

本日ハ御多用中遠路各方面ヨリ、新ク多数ノ御臨場ヲ得マシテ本命名式ニ一段ノ光彩ヲ添ヘ下サイマシタコトハ洵ニ感謝ニ堪ヘヌトコロデアリマス厚ク御禮申上げマス

各位ノ御熱誠ニ依リ命名式モ極メテ盛大ノ裡ニ目出度終了致シマシタコトハ御同慶ニ堪ヘヌ次第デアリマス因ニ本報國北海道號ハ大湊海軍航空隊ニ配屬北門防空ノ第一線ニ活躍スルコトニ決定致シテ居ルノデ御座居マス

終ニ臨ミ北海道道民各位ノ盡忠報國ノ御精神ヨリ發セラレタル赤誠溢ルル熱烈ナル御後援ヲ感謝シ且ツ各位ト共ニ報國北海道號ノ將來ノ武運ヲ祝福シ此ノ式ヲ閉ヂタイト思ヒマス

以上閉式ニ際リ一言御挨拶申上げタ次第デアリマス

昭和九年五月五日

報國第五十七號北海道號飛行機命名式委員長吉良俊一

4801

寫眞目次

- 1、式場一般圖
- 2、北海道號着水ノ圖
- 3、北海道號ヲ式場ヨリ水面ニ釣下スノ圖
- 4、壯途ヲ送ルノ圖（小學校兒童女子總代）
- 5、同 右（同 男子總代）
- 6、花東贈呈ノ圖（飛行機ニ花東縛着）

4

海軍

山東省志卷之二十一
雜錄一

同治四年
四月

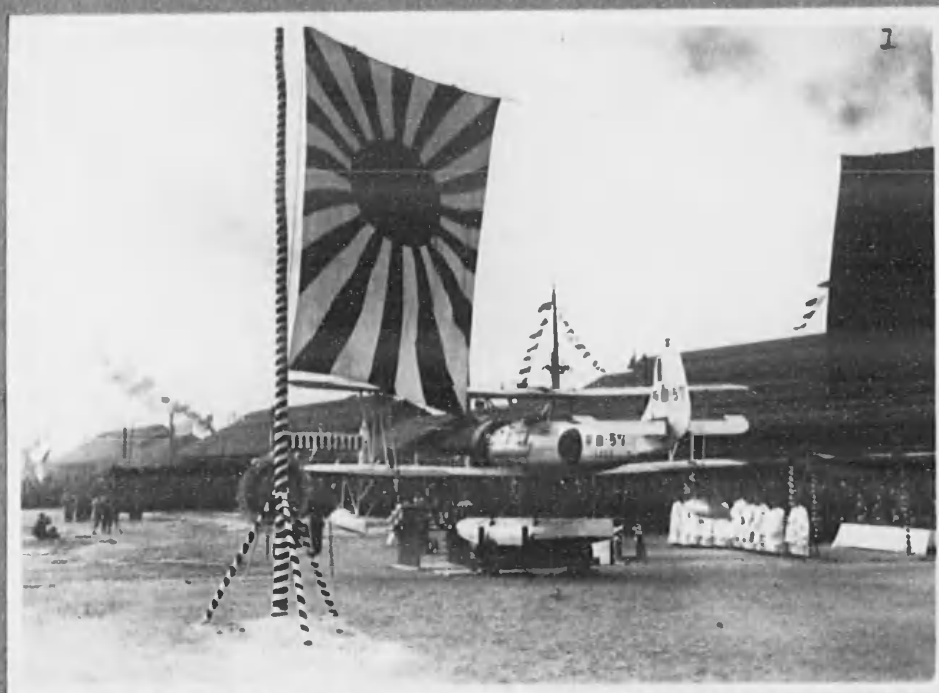
小引

大德

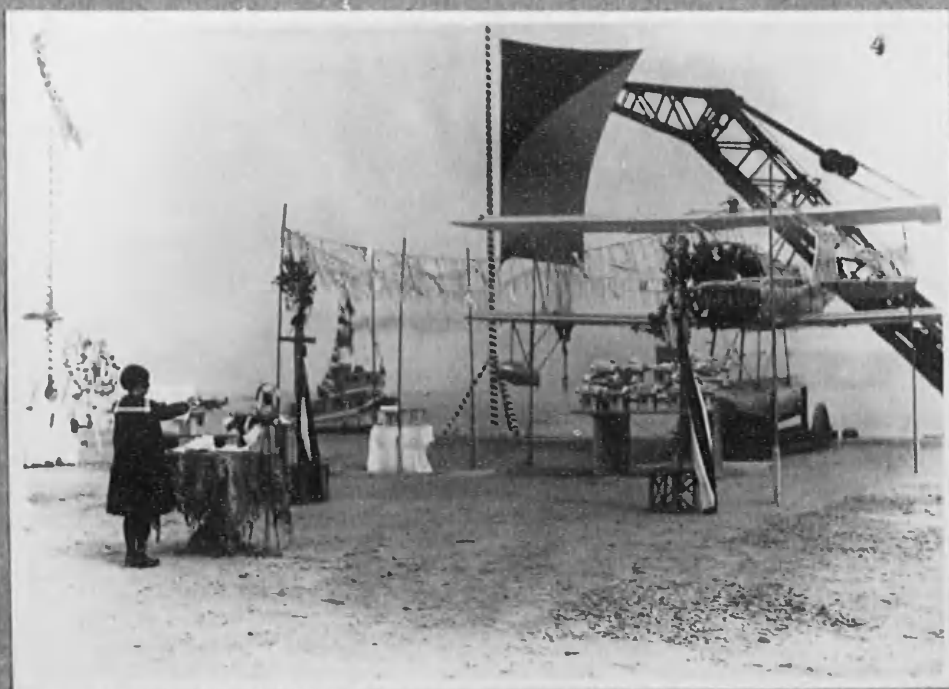
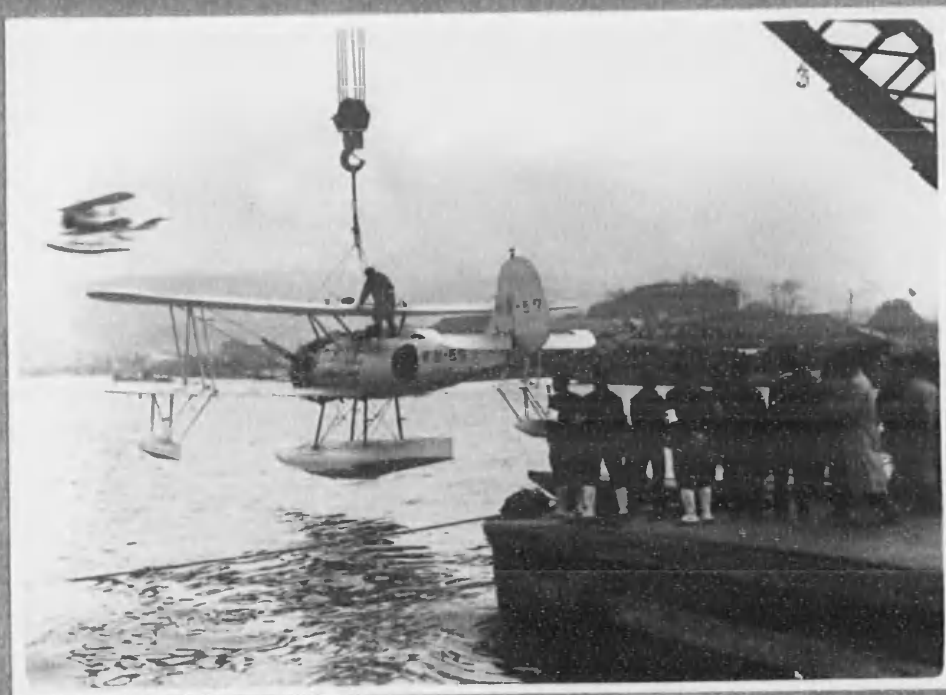
伊魯

公

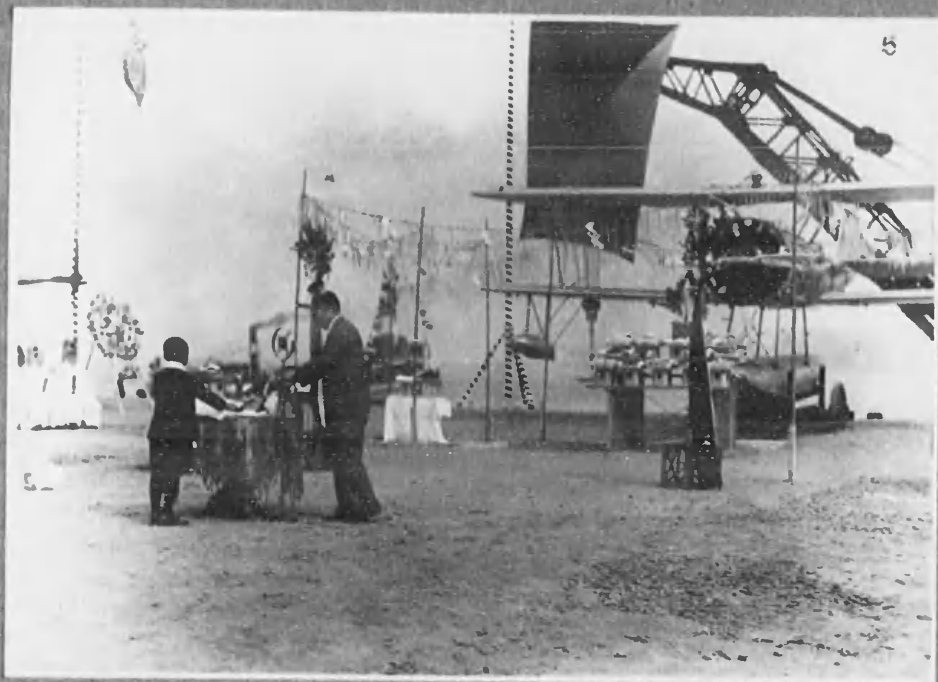
1039



1040



1041



1042

報國第三十七號

（海軍號）

飛行機

【抄録】

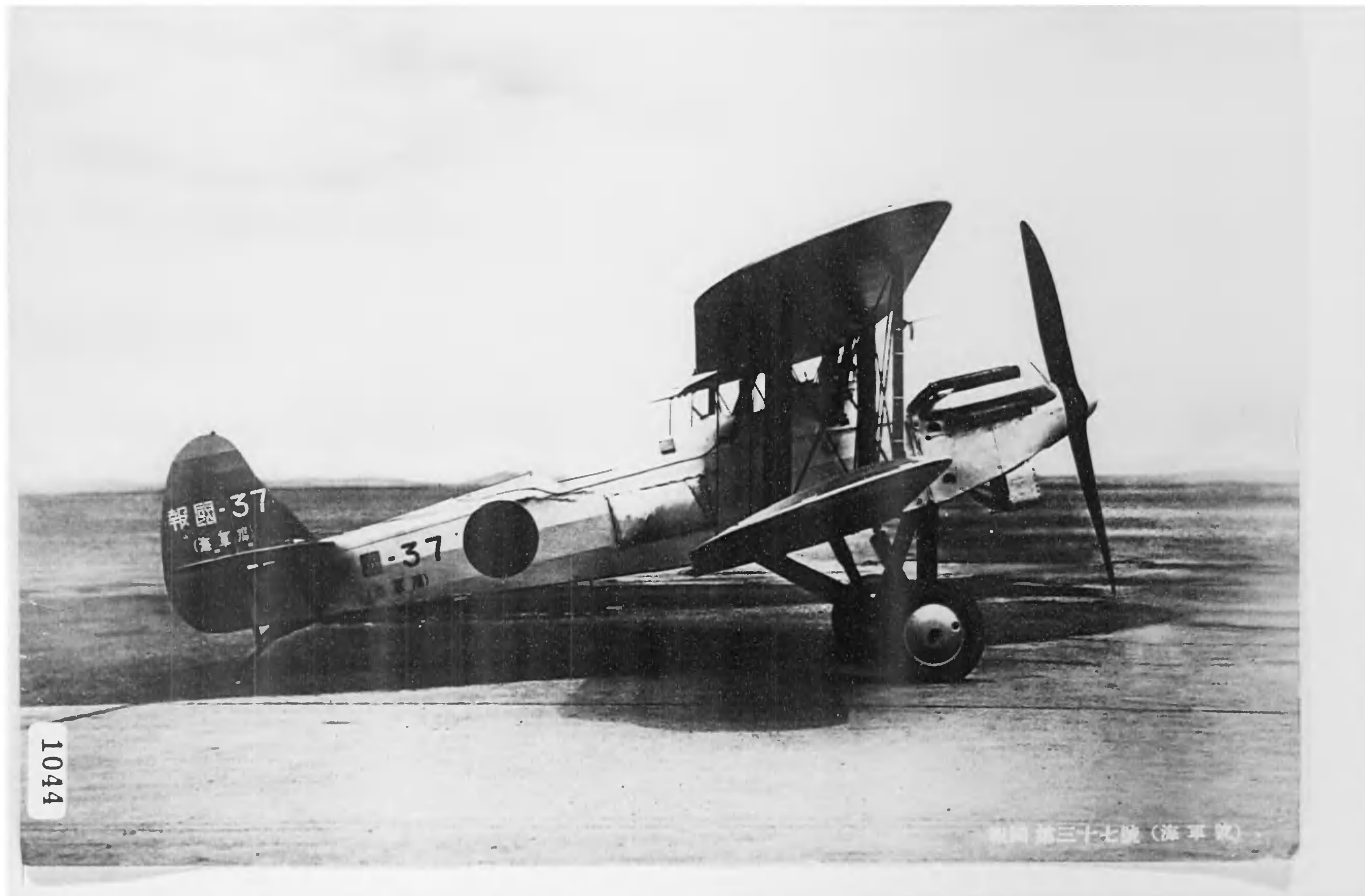
海軍省



POST CARD

きがは便郵

1043-2



1044

報國 第三十七號 (海軍機)